

会 議 録

令和5年1月19日作成

会議名	令和4年度第2回指定管理者候補者選定委員会		
開催日	令和5年1月13日(金)	場所	木更津市役所駅前庁舎8階 防災室・会議室
時間	午前10時00分～午前11時00分		
出席者	委員8名 田中会長、永野副会長、玉造委員、渡邊(秀)委員、 重城委員、渡邊(雅)委員、篠田委員、秋元委員 事務局(経営改革課) 安田課長、相木係長、大津主任主事、鈴木事務員 対象施設の施設所管課、申請団体等 市営体育施設 スポーツ振興課(阿津次長、村田係長、吉田主事、平根事務員) オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ、申請団体1		
議 事	1 開会 2 議題 議題1 委員会の運営について (1)委員会の公開・非公開について (2)指定管理者候補者の選定方法について (3)応募状況について 議題2 施政体育施設の指定管理者候補者の調査、審議について 3 その他 4 閉会		
公開・非公開の別	非公開 (議題1のみ公開)	非公開 理 由	木更津市審議会等の会議の公開に関する条例 第5条第1号及び第2号に該当
傍聴者数	0人		
配付資料	・会議次第 ・会議資料 ・選定評価表、評価にあたっての意見 ・施政体育施設募集要項等関係書類及び申請団体の応募書類等		
概 要 発言内容	別添1のとおり		

1 開会

2 議題

議題1 委員会の運営について

- (1)委員会の公開・非公開について
- (2)指定管理者候補者の選定方法について
- (3)応募状況について

- 議長 本日の委員会の開会を宣言。会議の成立状況を確認。
- 事務局 委員 9 名のうち出席委員が 8 名であり、会議が成立している旨説明。
- 議長 議題1の(1)会議の公開非公開について審議。事務局へ説明を求める。
- 事務局 木更津市審議会等の会議の公開に関する条例第 5 条第 1 号及び第 2 号に基づき、非公開。議事録は公表するが、委員名を伏せた要点筆記とする旨説明。
- 議長 事務局の説明、議事録の公表に対し異議の確認。
- 委員 異議なし。
- 議長 議題1の(1)について事務局説明のとおり決定。
議題1の(2)、(3)の「指定管理者候補者の選定方法について」、「応募状況について」の審議。事務局へ説明を求める。
- 事務局 募集要項に基づく選定方法及び応募状況を説明。
- 議長 事務局の説明に対し意見や質問の確認。
- 委員 異議なし。
- 議長 議題1の(2)、(3)について事務局説明のとおり決定。

議題2 市営体育施設の指定管理者候補者の調査、審議について

<施設所管課であるスポーツ振興課 入室>

スポーツ振興課より概要及び留意事項等についての説明。

<以下、質疑等>

○委員

利用料金制について、江川総合運動場の敷地が防衛省の関係で導入を見送るとの説明であるが、体育館等についてはどう考えているか。

○スポーツ振興課

指定管理業務として、施設全般の維持・管理・運営を行っていただくため、防衛省の関係ではない体育館等も含めて、利用料金制を見合わせているところである。

そのため、防衛省との協議が整えば、体育館等も含めて利用料金制に移行したいと考えている。

○委員

応募団体の中には、募集条件の指定管理料に対し、大きく下回る提案額がある。この金額で市が求める要求水準を満たしているのか。

○スポーツ振興課

人員配置や管理計画の提案があり、概要については確認をしている。

○委員

現在の指定管理者についてどう評価しているか。

○スポーツ振興課

大きな苦情やトラブルはない。定期的にヒアリング、モニタリングを実施しているが、この5年間は特に支障なく、運営している。

○委員

現在の指定管理者について、利用の促進や、市民に対するサービス面での評価はどうか。

○スポーツ振興課

指定管理期間の5年間の中で、新しい施設である陸上競技場ができたこともあり、施設の活用を促すような自主事業に力を入れ、さまざまな企画を提案いただいている。

今後さらに野球場やサッカー場ができるため、次の指定管理者へも施設所管課として促していきたい。

毎年度実施している利用者のアンケート調査では、「使用してよかった」と満足いただく回答が過半数を超えている。

また、今年度から、公共施設予約システムの導入を本市として行っているが、システム仕様についての案内や説明などの対応のおかげで、予約システムに関する苦情等はほぼない状態である。

非常によくやっていただいていると評価している。

○委員

指定管理料の相対評価についてどう考えているか。

○スポーツ振興課

指定管理料については、評価点150点のうち40点を配分している。おおよそ標準的であると判断している。価格を最も重視する場合は評価点の5割、提案内容を最も重視する場合は2割という形で示されてる。

<スポーツ振興課 退室>

<申請団体1 入室>

申請団体1のプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

人員体制について、月曜日から金曜日までの配置人数は資料に記載してあるが、土日祝日等の配置はどう考えているか。

○申請団体1

最低でも2名以上を配置し、大会等が実施される場合にはその規模等に応じて増員する。

○委員

指定管理料の収支計画の中で、市が設定した上限額より大きく下回る提案をされている。この金額で実現するために、どういった工夫をされるのか。

○申請団体1

主に設備の管理費において、施設が安全に運営できるという基準で設定し、過度な部分を削減するなどし、提案価格を下げている。

○委員

関連した質問で、指定管理料の提案金額を受け、市の積算の誤りとしても考える必要がある。この提案金額は、指定管理期間内だから実現できるのか。継続しても実現できるのか。

○申請団体1

継続的に維持管理できると考える。実際の運営では、想定と違うこともあるとは思いますが、当社には体育施設等管理のノウハウがあるため、そうした懸念事項も見込んで積算している。
そのため、この積算価格内で実施できると考えている。

○委員

関連した質問で、資料を見ると人員がかなり絞られていると感じる。

江川総合運動場は、テニスコート、野球場、サッカー場を含むため、規模が大きいのが、基本的にその配置体制で可能か。他の自治体の施設についても同様に管理されているか。

災害や事故など、緊急で突発的な事象が発生したときも、この配置で対応できるのか。

○申請団体1

施設が複数あることを活かして、全体的にノウハウを積み上げていく予定である。小規模施設で突発的なことが発生しても、他の施設から人員を動かし対応する。マルチスタッフの育成を考えている。

○委員

自主事業の提案にスポーツのDX化や新しいスポーツ体験について記載がある。

これは実施可能ということか。

○申請団体1

実施可能である。1度開催した実績がある。施設を活かして事業を展開したい。

<申請団体1 退室>

<申請団体:オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ 入室>

オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループのプレゼンテーション。

<以下、質疑等>

○委員

1社ではなく、3社の連合体で応募した理由について伺いたい。

○オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ

木更津市での事業は、2006年から鳥居崎海浜公園プールの指定管理として開始した。その中で関係を深めてきた事業者と、各社の強みを発揮したいと思い、連合体で応募した。

○委員

事業計画書の、利用者の声を収集する具体的な手法として、アンケート等による意見要望の把握とあり、第三者機関によるモニタリング調査とある。

これは、無記名アンケートによる満足度調査を第三者機関が実施することを指すのか、その第三者機関が評価を行うことを指すのか、伺いたい。

○オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ

現在指定管理の運営において、第三者機関がアンケートを実施し、集計・開示したものを市に提出している。今後もこちらを継続していく考えである。

<オーエンス・ローヴァーズ・谷中造園グループ 退室>

<委員による審査>

○議長 審査方法について、事務局より説明を依頼。

○事務局 審査方法の説明。

結果については後日報告とする。

○議長 議題2「市営体育施設の指定管理者候補者の調査、審議について」の終了を告げる。

4 その他

○事務局 特になし

5 閉会

○議長 以上をもって、本日の委員会の終了を告げる。

上記会議録を証するため下記署名いたします。

令和5年 / 月 / 9日

署名人

田中幸子